

# 大規模イベントの裏側

木村佳司

オリエンテーリングサミット 2011 in 信州松本アルプス公園

2011 年 11 月 5-6 日に開催されたオリエンテーリングサミット。このイベントの首謀者・木村がその裏側を解説する。



イベントの最後に挨拶する木村

## みんながハッピーに

2011 年秋に信州松本で開催された全日本リレーとインカレロングの 2 日間イベント。それぞれに近年の過去実績を大きく上回る参加者数を得て大いに盛り上がった。しかも主管者である地元も疲弊することなく、この事業を通じて得たものは大きい。

その数値的指標と言える会計状況だが、極めて健全である。円高・ユーロ安にあえぐ、いまどきの大企業もうらやむほどの状況と言えよう。

このイベントをどのように仕掛けたのか。このイベントの首謀者である筆者・木村がその裏側を解説する。

## アイデア・工夫・情熱・楽しさ

このイベントの成功には特段に秘密があるわけではない。限られた資源の中でどうやったら最大限の成功を引き出すことができるだろうかを考え、ア

イデアを出し、工夫していった結果である。どうすればより楽しくなるだろうかということを考える情熱がその原動力である。

## 地元誘致型イベント

今回のイベントの特徴は、地元誘致型イベントであったことだ。オリエンテーリングは人里離れた場所で行うことから、押し掛け型イベントになることが多いが、地元誘致型のほうが概してうまく行くようだ。

## 誘致のきっかけ

2010 年 4 月。長野県オリエンテーリング大会を松本空港周辺の大規模公園で開催した。これに先だって公園管理者に相談した。その窓口が今回のオリエンテーリングサミット 2011 の副実行委員長の松島である。この出会いがきっかけで歯車が回り始めた。

公園の有効な利用方法としてオリエンテーリングの可能性に気付いた松島が、自身の会社が関係する公園の有効利用方法を木村にも相談するようになった。公園利用のデモンストレーションの意味を込めて実施したイベントが 2010 年 8 月に松本的美鈴湖で行ったオリエンテーリング大会であった。

オリエンテーリングを認識した松島は、冬期のアルプス公園有効利用としてオリエンテーリングの大規模イベント誘致を打診する。このように話がどんどん進むとは思っていなかった木村は一瞬考えるが、時流を掴むのは今だと判断し、全日本リレー大会の誘致を提案した。

## 貴重な資産となる地図

松本市の市街地に近いアルプス公園は市民の憩いの場となっている。過去には信州大学 OLC が作成した地図も存在していた。しかしながらアルプス公園は 2007 年に大規模改修を行い、大きくその姿を変えていた。アルプス公園直下にある私の勤務する職場からも大土木工事の様子が確認できた。工事の結果アルプス公園の面積は 2 倍以上になっていた。

以前よりアルプス公園がオリエンテーリングのトレインとして有効な場所であることは判っていただけに、リニ

ューアルされた公園でははじめから正確な 0-map を作りたいとぼんやり考えて 3 年が経過していたところに今回のイベント誘致の話が持ち上がった。アルプス公園を 0-map 化するのは今をおいてほかにない。

## 地元仕掛け人とのコラボ

競技人数の少ない長野県オリエンテーリング協会において、全国大会を行うことは容易ではない。運営者を集めることとその行動資金を確保することが最大の問題である。だがこの問題は地元仕掛け人とのコラボレーションで解決する。公園指定管理団体「TOYBOX」から運営者を何人か出してくれるということになった。私たち愛好家と違って彼らは公園関係の職員であるから、基本的に事前準備でも交通費その他の経費がかからない。これが大きな追い風となった。今回のイベント企画のゴーサインを私が判断できたのも、この「TOYBOX」の協力があってからだ。



大会 2 か月前の 9 月に JOA 会長の山西と長野県協会会長の美谷島が松本市を表敬訪問し協力を要請。これを記者発表した。こうしたアイデアと橋渡しも地元協力団体の発案

## マルチデーイベント化

2010 年 12 月ごろに日本オリエンテーリング協会に連絡を取り、2011 年秋に全日本リレーを実施する準備があることを伝えた。2011 年は山口県の当番とされていた全日本リレーだが、開催 1 年前になって山口県が返上したという情報を聞いていた。1 年前に全日本リレーが空白となれば、その代替え開催立候補はまず間違いなく受理されるだろう。

だが全日本リレー大会だけの単独事業では、まず間違いなく赤字となる。

地図作成コストはそれだけ重い。事業の黒字化のためにはマルチデーイベントに仕立てるしかない。

## インカレロングの誘致

ここで浮かんだアイデアがインカレロング（学生選手権ロング競技大会）の誘致である。2011 年秋のインカレロングを神奈川県協会に検討依頼していたが、神奈川県協会では他のイベントもかかえておりオーバーワーク状態となっていた。そこで 2011 年は長野でインカレロングを実施し、神奈川県協会では引き続き 2012 年秋の開催で検討依頼した。これは私が日本学連の理事であるからできた無理なお願いだっただのかもしれない。

アルプス公園を会場にインカレロングを実施するとなるとトレインの拡張が必要となる。幸い、アルプス公園に連なる丘陵として芥子望主山（けしぼずやま）という地域がある。ここをインカレロングのメイントレインとしよう。この範囲はロング競技専用となる。通るルートにある程度限定すれば地図作成コストもそう大きくはならないだろう。

## 開催日程の組み方

さて、これらを材料にしていかに最大限の効果をあげる日程を組むことができるか。マルチデーイベントであるから三連休くらいがあれば完璧である。公園側としては一般市民の来場者の少ない冬期の開催を希望している。つまり 10 月以前の開催は考えられない。

結論として 11 月 5 日-6 日の土日を利用してイベントを行った。理由は以下の通りである。

- ・2011 年 11 月-12 月はどのみち連休らしい連休がない。
- ・11 月 3 日が祭日であることから飛び石連休となっている。この日程は運営側にも参加側にもありがたい。
- ・全日本リレー大会にはシルバー層リタイア組の参加者も多い。こうした方なら飛び石連休を有効に利用される方もいるだろう。
- ・11 月 15 日以降は猟期に入る。芥子望主山トレインでは実際に狩猟がおこなわれる。

### 開催順の決定

- 11 月 4 日（金）リレー代表者会議
- 11 月 5 日（土）全日本リレー大会
- 11 月 6 日（日）インカレロング

この開催順はトレインの公開順である。最初の日に全日本リレーの 0-map「アルプス公園」が登場し、翌日のインカレロングで 0-map「芥子望主山」が

登場する。0-map「芥子望主山」はアルプス公園の範囲を含んでいる。このように順次トレインを広げるような競技日程をすることで、競技の公平性を最大限確保しようと考えた。

さらに 11 月は土曜日に講義のある学生がいる。この時期にインカレの土曜日開催は考えられない。

## 世代交流を願った日程

今の日本のオリエンテーリングの殆どは大学生オリエンティアとその OB が作っていると言っても過言ではないくらい影響力を持っている。そして実際に数は学生オリエンティアが多くいる。しかし大学を卒業しても競技を続けている人は少ない。大学という絆から卒業した愛好家に長くこの競技を楽しんでもらうためには、その居場所を作ることだろう。各都道府県協会や地域クラブと学生との世代交流はその一つの手段である。全日本リレー大会とインカレロング大会のマルチデー化はこれを応援するきっかけになる。

そう確信した私は、学生オリエンティアを全日本リレーに最大限巻き込むにはどうすればよいかを最優先に考えるようになった。

もしもインカレロング→全日本リレーという日程を組むとどうなるか。学生の多くはメインレースであるインカレロングが終わると、魂が抜けたようになりさっさと帰ってしまうだろう。これでは世代交流は望めない。

## 地元振興を願った日程

地元誘致型イベントである以上、地元である松本市に最大限の経済効果をもたらすことがこのイベントのもうひとつの命題でもある。

全日本リレーを土曜日に開催すれば、これに参加する都道府県選手団はそのまま松本に宿泊し、祝勝会、反省会などを行ってくれるだろう。さらには翌日のインカレロング併設レースにも参加してくれるかもしれない。

インカレロングを日曜日に開催すれば、インカレロングを目標にがんばっている学生の皆さんの中には松本に宿泊する者も多いはずである。

こうした願いもあって、競技日程を決定した。

## 全日本リレー参加者への配慮

「土曜日では参加が難しい！」そんな声が全日本リレー参加者からは当然でてくるだろう。日本全国から参加する皆さんが少しでも参加しやすいようにということで、スタート時刻を 12:00

に設定した。スタート時刻の設定にあたっては、JR 松本駅に到着する特急のダイヤグラムを調べ、東京・名古屋からなら当日電車で参加できることを確認した。これも特急がすべて停車する松本駅からタクシー 10 分という会場立地だからこそできる芸当なのだ。

## 代表者ミーティングは平日夜

全日本リレー大会の代表者ミーティングは 11 月 4 日（金）夕方とした。平日に実施するなんて暴挙に近いと思うが、これにも計算があった。

まずは飛び石連休であることから、平日と言っても休みが取りやすい環境であったこと。さらに都道府県の団長あたりはシルバー世代が多く平日でも来ていただけたそうだったこと。そしてそうした世代を中心に地元松本への宿泊誘導を行なうことだった。

また夕方から夜にかけてミーティング時間を設定したのは、昼間の時間帯にトレーニングマップエリアに行っていたきたい、しっかり観光していたきたいという思いの表れだ。

## 統一名称と統一実行委員会

主催の違うふたつの競技会を誘致することになったが、これを一体的に運用して始めてコラボ効果が表れる。そのためにはすべてのイベントを同じ実行委員会で実施しなくてはならないし、主管会計も同一にする必要があった。そして地元に対して同一組織でプロモーションしてゆくためにはこれら 2 つの競技会をまとめた統一名称が必要であった。その名称が「オリエンテーリングサミット」である。

都道府県日本一を決めるリレー大会と、学生ロング種目日本一を決める大会の 2 つの頂点が集まる。日本第 3 位のサミット（頂上・奥穂高岳）を持つ松本市にとって、判りやすい統一名称だったと思っている。

## 松本市のマスコット

本イベントでは松本市のマスコットである「アルプちゃん」を前面に出したプロモーションを行った。本大会専用のマスコットを作成しなかったが、「アルプちゃん」だけで十分な効果が得られた。松本市制 100 周年記念キャラクターとして登場した「ゆるキャラ・アルプちゃん」は、市制 100 周年事業として拡幅されたアルプス公園と深い仲である。

「アルプちゃん」には着ぐるみもあり、前年度の全日本リレー大会（千葉

県)の会場にも登場して印象を深めた。イベント当日は、全日本リレー当日の会場にも登場していただいた。プログラムの表紙にも全面に登場していただいた。まるでこのオリエンテーリングサミットのためのマスコットであるかのごとく大車輪の登場ぶり。だがこの「ゆるキャラ」を最も楽しんだのは、実は主管者である私たち自身であった。



「アルプちゃん」  
松本市のマスコットキャラクター

## トレーニングマップの準備

本気でインカレロング 1 本に絞っている学生も当然いる。全日本リレー大会には出ずに、体調と体力をインカレロングに向けて調整する・・・選手権大会なら当然の姿だ。こうした学生の期待にも応えるために、トレーニングマップを準備した。松本市街地から会場に向かって細長い尾根がありそこに松本市が整備する素敵な遊歩道がある。ここを活用しよう。松本市にとっても遊歩道活用の事例となるだろう。残念ながらトレーニングコースを作るほどの面積は無い。だが実際の選手権レースに近いトレインを同じ縮尺を用いてマップコンタクトを行ったり、遊歩道を駆けたりすることは貴重な準備となるはずだ。

トレーニングマップ「ガクト松本」はこうして作成が開始された。

## いろいろな交通需要に応える

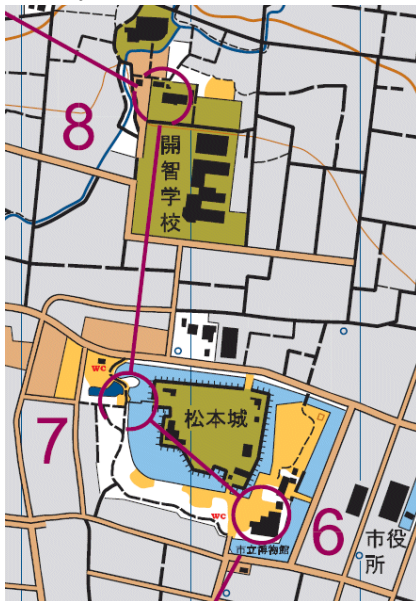
会場のアルプス公園に向かう公共交通機関となるバスは実質午前中の 1 本のみ。もちろん乗車キャパシティは少ない。タクシーは個人利用では割高となる。では時間の有る人は JR 松本駅から

歩いていただこう。途中でトレーニングマップを見ながら遊歩道を歩いてもらえれば松本駅からの 1 時間もあっという間に感じられるのではないだろうか。この地図を参加者全員に配布すれば会場までの誘導の心配はいらない。そう思ってトレーニングマップを JR 松本駅まで拡張することを始めた。誘導地図の必要性は会場に来る時だけではない。閉会後にも遊歩道を歩いて松本駅に向かうことができるようになる。特に帰る時は標高差 200m の緩やかな下りとなる。楽に駅まで歩くことができるはずだ。

## トレーニングマップで観光

トレーニングマップを利用するついでに観光地も案内しよう。そう思いついでにトレーニングマップを拡大することを思いついた。松本駅からアルプス公園の間には、ちょっと遠回りすれば国宝・松本城や開智学校などフォトジェニックな観光地が多くある。ここまで地図を拡大して、ここを巡る仮想コースを設定しよう。8 月時点の計画はこの程度だった。

「全日本リレー大会の代表者ミーティング会場となる松本体育館への誘導をどうやって行おうか？」ということを考え始めた時、トレーニングマップを大きく拡大して松本体育館まで含めてしまうことを思いついた。地図のサイズを確認すると、縮尺 1:15,000 でギリギリ A4 サイズに収まる。ではトレーニングマップを拡大しよう。夏のオフシーズンを利用すれば地図作成できるはずだ。



観光トレーニングコースの一部  
山の中は普通の O-map だが、コースの前半は松本市の観光地を巡る。

## 観光用無料クーポンと運動

松本観光コンベンション協会が協賛する大型イベントでは松本市の有料観光施設の無料券を参加者に発行してくれる。今回のオリエンテーリングサミットでもこの無料券を発行してくれるという。その施設リストを見ると国宝・松本城をはじめトレーニングマップ内に多く点在する施設だった。ではいっそこれをそのまま繋いで観光モデルコースを設定すればよいのではないか。そんなアイデアが生まれたのは、ちょうどトレーニングマップが出来上がって一般公開する直前だった。こうして生まれたのが「ガクト松本」の O-map と観光モデルコースであった。

できあがったトレーニングマップは観光施設の無料券とともに参加者全員が事前に郵送された。といってもほとんどが都道府県チームや大学の代表者にまとめて送るだけなので、手間や金額は大してかからない。観光協会から事前に手に入れた観光パンフレットや大会会場となるアルプス公園のパンフレットとともに印刷会社から直送してもらった。

オリエンテーリングサミット 2011  
in 信州松本・アルプス公園  
期間：2011年11月3日(木)～11月8日(火)

ようこそ 松本へ  
CONVENTION CITY MATSUMOTO  
松本観光コンベンション協会

歴史・文化・芸術 名施設 無料ご招待 松本をお楽しみください。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 松本城</p> <p>2 松本城 本丸跡</p> <p>3 松本城 二の丸跡</p> <p>4 松本城 三の丸跡</p> <p>5 松本城 四の丸跡</p> <p>6 松本城 五の丸跡</p> <p>7 松本城 六の丸跡</p> <p>8 松本城 七の丸跡</p> <p>9 松本城 八の丸跡</p> <p>10 松本城 九の丸跡</p> <p>11 松本城 十の丸跡</p> <p>12 松本城 十一の丸跡</p> <p>13 松本城 十二の丸跡</p> <p>14 松本城 十三の丸跡</p> <p>15 松本城 十四の丸跡</p> <p>16 松本城 十五の丸跡</p> <p>17 松本城 十六の丸跡</p> <p>18 松本城 十七の丸跡</p> <p>19 松本城 十八の丸跡</p> <p>20 松本城 十九の丸跡</p> <p>21 松本城 二十の丸跡</p> <p>22 松本城 二十一の丸跡</p> <p>23 松本城 二十二の丸跡</p> <p>24 松本城 二十三の丸跡</p> <p>25 松本城 二十四の丸跡</p> <p>26 松本城 二十五の丸跡</p> <p>27 松本城 二十六の丸跡</p> <p>28 松本城 二十七の丸跡</p> <p>29 松本城 二十八の丸跡</p> <p>30 松本城 二十九の丸跡</p> <p>31 松本城 三十の丸跡</p> <p>32 松本城 三十一の丸跡</p> <p>33 松本城 三十二の丸跡</p> <p>34 松本城 三十三の丸跡</p> <p>35 松本城 三十四の丸跡</p> <p>36 松本城 三十五の丸跡</p> <p>37 松本城 三十六の丸跡</p> <p>38 松本城 三十七の丸跡</p> <p>39 松本城 三十八の丸跡</p> <p>40 松本城 三十九の丸跡</p> <p>41 松本城 四十の丸跡</p> <p>42 松本城 四十一の丸跡</p> <p>43 松本城 四十二の丸跡</p> <p>44 松本城 四十三の丸跡</p> <p>45 松本城 四十四の丸跡</p> <p>46 松本城 四十五の丸跡</p> <p>47 松本城 四十六の丸跡</p> <p>48 松本城 四十七の丸跡</p> <p>49 松本城 四十八の丸跡</p> <p>50 松本城 四十九の丸跡</p> <p>51 松本城 五十の丸跡</p> <p>52 松本城 五十一の丸跡</p> <p>53 松本城 五十二の丸跡</p> <p>54 松本城 五十三の丸跡</p> <p>55 松本城 五十四の丸跡</p> <p>56 松本城 五十五の丸跡</p> <p>57 松本城 五十六の丸跡</p> <p>58 松本城 五十七の丸跡</p> <p>59 松本城 五十八の丸跡</p> <p>60 松本城 五十九の丸跡</p> <p>61 松本城 六十の丸跡</p> <p>62 松本城 六十一の丸跡</p> <p>63 松本城 六十二の丸跡</p> <p>64 松本城 六十三の丸跡</p> <p>65 松本城 六十四の丸跡</p> <p>66 松本城 六十五の丸跡</p> <p>67 松本城 六十六の丸跡</p> <p>68 松本城 六十七の丸跡</p> <p>69 松本城 六十八の丸跡</p> <p>70 松本城 六十九の丸跡</p> <p>71 松本城 七十の丸跡</p> <p>72 松本城 七十一の丸跡</p> <p>73 松本城 七十二の丸跡</p> <p>74 松本城 七十三の丸跡</p> <p>75 松本城 七十四の丸跡</p> <p>76 松本城 七十五の丸跡</p> <p>77 松本城 七十六の丸跡</p> <p>78 松本城 七十七の丸跡</p> <p>79 松本城 七十八の丸跡</p> <p>80 松本城 七十九の丸跡</p> <p>81 松本城 八十の丸跡</p> <p>82 松本城 八十一の丸跡</p> <p>83 松本城 八十二の丸跡</p> <p>84 松本城 八十三の丸跡</p> <p>85 松本城 八十四の丸跡</p> <p>86 松本城 八十五の丸跡</p> <p>87 松本城 八十六の丸跡</p> <p>88 松本城 八十七の丸跡</p> <p>89 松本城 八十八の丸跡</p> <p>90 松本城 八十九の丸跡</p> <p>91 松本城 九十の丸跡</p> <p>92 松本城 九十一の丸跡</p> <p>93 松本城 九十二の丸跡</p> <p>94 松本城 九十三の丸跡</p> <p>95 松本城 九十四の丸跡</p> <p>96 松本城 九十五の丸跡</p> <p>97 松本城 九十六の丸跡</p> <p>98 松本城 九十七の丸跡</p> <p>99 松本城 九十八の丸跡</p> <p>100 松本城 九十九の丸跡</p> <p>101 松本城 一百の丸跡</p> | <p>1 松本城</p> <p>2 松本城 本丸跡</p> <p>3 松本城 二の丸跡</p> <p>4 松本城 三の丸跡</p> <p>5 松本城 四の丸跡</p> <p>6 松本城 五の丸跡</p> <p>7 松本城 六の丸跡</p> <p>8 松本城 七の丸跡</p> <p>9 松本城 八の丸跡</p> <p>10 松本城 九の丸跡</p> <p>11 松本城 十の丸跡</p> <p>12 松本城 十一の丸跡</p> <p>13 松本城 十二の丸跡</p> <p>14 松本城 十三の丸跡</p> <p>15 松本城 十四の丸跡</p> <p>16 松本城 十五の丸跡</p> <p>17 松本城 十六の丸跡</p> <p>18 松本城 十七の丸跡</p> <p>19 松本城 十八の丸跡</p> <p>20 松本城 十九の丸跡</p> <p>21 松本城 二十の丸跡</p> <p>22 松本城 二十一の丸跡</p> <p>23 松本城 二十二の丸跡</p> <p>24 松本城 二十三の丸跡</p> <p>25 松本城 二十四の丸跡</p> <p>26 松本城 二十五の丸跡</p> <p>27 松本城 二十六の丸跡</p> <p>28 松本城 二十七の丸跡</p> <p>29 松本城 二十八の丸跡</p> <p>30 松本城 二十九の丸跡</p> <p>31 松本城 三十の丸跡</p> <p>32 松本城 三十一の丸跡</p> <p>33 松本城 三十二の丸跡</p> <p>34 松本城 三十三の丸跡</p> <p>35 松本城 三十四の丸跡</p> <p>36 松本城 三十五の丸跡</p> <p>37 松本城 三十六の丸跡</p> <p>38 松本城 三十七の丸跡</p> <p>39 松本城 三十八の丸跡</p> <p>40 松本城 三十九の丸跡</p> <p>41 松本城 四十の丸跡</p> <p>42 松本城 四十一の丸跡</p> <p>43 松本城 四十二の丸跡</p> <p>44 松本城 四十三の丸跡</p> <p>45 松本城 四十四の丸跡</p> <p>46 松本城 四十五の丸跡</p> <p>47 松本城 四十六の丸跡</p> <p>48 松本城 四十七の丸跡</p> <p>49 松本城 四十八の丸跡</p> <p>50 松本城 四十九の丸跡</p> <p>51 松本城 五十の丸跡</p> <p>52 松本城 五十一の丸跡</p> <p>53 松本城 五十二の丸跡</p> <p>54 松本城 五十三の丸跡</p> <p>55 松本城 五十四の丸跡</p> <p>56 松本城 五十五の丸跡</p> <p>57 松本城 五十六の丸跡</p> <p>58 松本城 五十七の丸跡</p> <p>59 松本城 五十八の丸跡</p> <p>60 松本城 五十九の丸跡</p> <p>61 松本城 六十の丸跡</p> <p>62 松本城 六十一の丸跡</p> <p>63 松本城 六十二の丸跡</p> <p>64 松本城 六十三の丸跡</p> <p>65 松本城 六十四の丸跡</p> <p>66 松本城 六十五の丸跡</p> <p>67 松本城 六十六の丸跡</p> <p>68 松本城 六十七の丸跡</p> <p>69 松本城 六十八の丸跡</p> <p>70 松本城 六十九の丸跡</p> <p>71 松本城 七十の丸跡</p> <p>72 松本城 七十一の丸跡</p> <p>73 松本城 七十二の丸跡</p> <p>74 松本城 七十三の丸跡</p> <p>75 松本城 七十四の丸跡</p> <p>76 松本城 七十五の丸跡</p> <p>77 松本城 七十六の丸跡</p> <p>78 松本城 七十七の丸跡</p> <p>79 松本城 七十八の丸跡</p> <p>80 松本城 七十九の丸跡</p> <p>81 松本城 八十の丸跡</p> <p>82 松本城 八十一の丸跡</p> <p>83 松本城 八十二の丸跡</p> <p>84 松本城 八十三の丸跡</p> <p>85 松本城 八十四の丸跡</p> <p>86 松本城 八十五の丸跡</p> <p>87 松本城 八十六の丸跡</p> <p>88 松本城 八十七の丸跡</p> <p>89 松本城 八十八の丸跡</p> <p>90 松本城 八十九の丸跡</p> <p>91 松本城 九十の丸跡</p> <p>92 松本城 九十一の丸跡</p> <p>93 松本城 九十二の丸跡</p> <p>94 松本城 九十三の丸跡</p> <p>95 松本城 九十四の丸跡</p> <p>96 松本城 九十五の丸跡</p> <p>97 松本城 九十六の丸跡</p> <p>98 松本城 九十七の丸跡</p> <p>99 松本城 九十八の丸跡</p> <p>100 松本城 九十九の丸跡</p> <p>101 松本城 一百の丸跡</p> | <p>1 松本城</p> <p>2 松本城 本丸跡</p> <p>3 松本城 二の丸跡</p> <p>4 松本城 三の丸跡</p> <p>5 松本城 四の丸跡</p> <p>6 松本城 五の丸跡</p> <p>7 松本城 六の丸跡</p> <p>8 松本城 七の丸跡</p> <p>9 松本城 八の丸跡</p> <p>10 松本城 九の丸跡</p> <p>11 松本城 十の丸跡</p> <p>12 松本城 十一の丸跡</p> <p>13 松本城 十二の丸跡</p> <p>14 松本城 十三の丸跡</p> <p>15 松本城 十四の丸跡</p> <p>16 松本城 十五の丸跡</p> <p>17 松本城 十六の丸跡</p> <p>18 松本城 十七の丸跡</p> <p>19 松本城 十八の丸跡</p> <p>20 松本城 十九の丸跡</p> <p>21 松本城 二十の丸跡</p> <p>22 松本城 二十一の丸跡</p> <p>23 松本城 二十二の丸跡</p> <p>24 松本城 二十三の丸跡</p> <p>25 松本城 二十四の丸跡</p> <p>26 松本城 二十五の丸跡</p> <p>27 松本城 二十六の丸跡</p> <p>28 松本城 二十七の丸跡</p> <p>29 松本城 二十八の丸跡</p> <p>30 松本城 二十九の丸跡</p> <p>31 松本城 三十の丸跡</p> <p>32 松本城 三十一の丸跡</p> <p>33 松本城 三十二の丸跡</p> <p>34 松本城 三十三の丸跡</p> <p>35 松本城 三十四の丸跡</p> <p>36 松本城 三十五の丸跡</p> <p>37 松本城 三十六の丸跡</p> <p>38 松本城 三十七の丸跡</p> <p>39 松本城 三十八の丸跡</p> <p>40 松本城 三十九の丸跡</p> <p>41 松本城 四十の丸跡</p> <p>42 松本城 四十一の丸跡</p> <p>43 松本城 四十二の丸跡</p> <p>44 松本城 四十三の丸跡</p> <p>45 松本城 四十四の丸跡</p> <p>46 松本城 四十五の丸跡</p> <p>47 松本城 四十六の丸跡</p> <p>48 松本城 四十七の丸跡</p> <p>49 松本城 四十八の丸跡</p> <p>50 松本城 四十九の丸跡</p> <p>51 松本城 五十の丸跡</p> <p>52 松本城 五十一の丸跡</p> <p>53 松本城 五十二の丸跡</p> <p>54 松本城 五十三の丸跡</p> <p>55 松本城 五十四の丸跡</p> <p>56 松本城 五十五の丸跡</p> <p>57 松本城 五十六の丸跡</p> <p>58 松本城 五十七の丸跡</p> <p>59 松本城 五十八の丸跡</p> <p>60 松本城 五十九の丸跡</p> <p>61 松本城 六十の丸跡</p> <p>62 松本城 六十一の丸跡</p> <p>63 松本城 六十二の丸跡</p> <p>64 松本城 六十三の丸跡</p> <p>65 松本城 六十四の丸跡</p> <p>66 松本城 六十五の丸跡</p> <p>67 松本城 六十六の丸跡</p> <p>68 松本城 六十七の丸跡</p> <p>69 松本城 六十八の丸跡</p> <p>70 松本城 六十九の丸跡</p> <p>71 松本城 七十の丸跡</p> <p>72 松本城 七十一の丸跡</p> <p>73 松本城 七十二の丸跡</p> <p>74 松本城 七十三の丸跡</p> <p>75 松本城 七十四の丸跡</p> <p>76 松本城 七十五の丸跡</p> <p>77 松本城 七十六の丸跡</p> <p>78 松本城 七十七の丸跡</p> <p>79 松本城 七十八の丸跡</p> <p>80 松本城 七十九の丸跡</p> <p>81 松本城 八十の丸跡</p> <p>82 松本城 八十一の丸跡</p> <p>83 松本城 八十二の丸跡</p> <p>84 松本城 八十三の丸跡</p> <p>85 松本城 八十四の丸跡</p> <p>86 松本城 八十五の丸跡</p> <p>87 松本城 八十六の丸跡</p> <p>88 松本城 八十七の丸跡</p> <p>89 松本城 八十八の丸跡</p> <p>90 松本城 八十九の丸跡</p> <p>91 松本城 九十の丸跡</p> <p>92 松本城 九十一の丸跡</p> <p>93 松本城 九十二の丸跡</p> <p>94 松本城 九十三の丸跡</p> <p>95 松本城 九十四の丸跡</p> <p>96 松本城 九十五の丸跡</p> <p>97 松本城 九十六の丸跡</p> <p>98 松本城 九十七の丸跡</p> <p>99 松本城 九十八の丸跡</p> <p>100 松本城 九十九の丸跡</p> <p>101 松本城 一百の丸跡</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

松本観光施設の無料券 6 枚つづり  
(実際は A4 サイズ)

12 月になって松本観光コンベンション協会から各施設利用集計が出てきた。オリエンテーリングサミット 2011 用無料入場券の利用状況(有効期間 11 月 3 日-8 日)

|         |       |
|---------|-------|
| 延べ利用人数  | 323 名 |
| 【内訳】    |       |
| 国宝・松本城  | 149 名 |
| 旧開智学校   | 57 名  |
| 山と自然博物館 | 40 名  |
| 時計博物館   | 36 名  |
| はかり資料館  | 17 名  |
| 松本市美術館  | 16 名  |
| 旧制高校記念館 | 3 名   |

## 会場下見を推奨

リレー大会の代表者ミーティングで最も質問が出るのは、会場に関することである。会場へのアクセス方法、レイアウト、設備、誘導方法などである。チームで戦うリレーであるからこうした点を知りたいと思うのは当然である。この疑問を解消していただくのは現地を下見していただくのが一番だ。

ところがオリエンテーリングでは競技範囲の下見はできない。こうした特殊性から会場下見も含めてテレインへの立ち入りが禁止されることが多い。

しかし、今回のオリエンテーリングサミットでは会場下見を積極的に推奨した。前述の観光トレーニングコースのフィニッシュ地点を大会会場に設定した。

これを実現できたのは、事前に立入禁止地区を厳密に規定し、それを事前公開しておいたためである。この中で会場へのアクセス路を明示しこれを立入禁止地区から外しておいた。これにより参加者が会場へ事前に立入ることが可能となった。

その結果、前日の代表者ミーティングにおいて会場に関する質問は皆無。チームからの質問内容も拍子抜けするくらい少なかった。

## 地元競技者を巻き込む

立入禁止地区を厳密に設定した意図はもうひとつあった。

それは11月5日(土)の全日本リレー大会に長野県チームから出場する選手を翌日の11月6日(日)に開催されるインカレロングの準備にも活用することである。

インカレロングのみ利用するテレインの調査と試走に、全日本リレー長野県チーム参加者も多く巻き込んだ。試走や地図調査ではあるが、長野県内で行われる数少ないオリエンテーリング行事である。皆で楽しみたい。こうした選手でも事前に会場入りできることからいろいろな準備に積極的に携わっていただいた。こうしてインカレロングでは準備・運営者を確保しつつも全日本リレーには長野県チームから多数の選手を出場させることができた。

さて、ここまではオリエンテーリングサミットのイベント面の裏側を紹介してきた。そろそろオリエンテーリング競技会としての裏側の話に入ってゆこう。

## 公園利用者への配慮

今回のイベントコンセプトの基本中

の基本はアルプス公園の冬期有効利用である。巨大公園全体を占有することせず、一般利用者との併存を目指した。一般利用者との競合を避けるように公園内のコース設定を何度も何度も練り直した。

特に苦労したのがマレットゴルフコースを通らないコース設定である。長野県を中心に絶大な人気を得ているマレットゴルフ。コースは森や広場のあちこちに点在する。ひとつひとつのコースは小さくて0-mapに完全に表記することは不可能だ。

これはもはやコース設定によってマレットゴルフコースを回避するしかない。ランナーの流れる方向とコントロールの置き方ひとつでマレットゴルフコースを回避するコース設定を考えだした。それでいてリレーのバリエーションも組んだ。これを決める上で現地に何度も足を運んだ。コースを走った人は何とも不自然さを感じなかっただろうが、こうした制約の有る中で不便を感じないコースを作り出すことは、かなりのアイデアと検討が必要である。

だがこの作業もパズルを解くような面白みがあった。

## スタート位置の公開

日本で一般的に開催されているロングディスタンスのオリエンテーリング競技会では、会場から離れたスタート位置までストリーマにて参加者を誘導することが多い。この時はスタート場所が事前に公開されないことが多い。

今回のインカレロング選手権クラスのスタート位置は「松本青少年の家」とした。そしてスタート位置をプログラムで公開した。さらにここまでのアクセス道も立入禁止地区から除外した。つまりスタートまでは事前にアクセス自由とした。

イベント準備ではスタート場所もちろん公開して地元説明する。今回はこれをそのまま参加者にも公開しプログラムに掲載しただけである。些細なことだがオリエンテーリング競技運営の特殊性を少なくしたおかげで運営負荷が激減している。

## スタート誘導の地図化

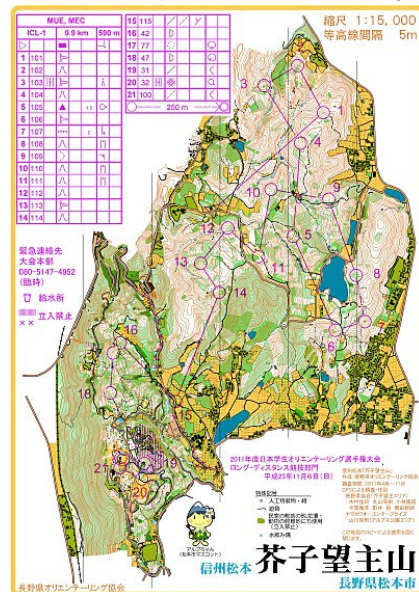
スタート地区は公開したものの、会場からスタート位置までの誘導は必要である。今までのオリエンテーリング大会ならストリーマ誘導するところだが、ここは少し考えた。

競技で使用する0-mapから競技エリアだけを白く消し、誘導順路を示した地図を作成した。これをスタート地区

に向かう全員に配布した。

誘導地図の仕様は競技で使う0-mapと全く同じ。スタートに向かいながらマップコンタクトトレーニングを行うことができるようにした。

スタートは会場から主要道路を歩いて2.8km離れた場所。ここまでのストリーマ設置と撤収の手間を省き運営負荷を削減しただけでなく、参加者にとってはスタートまでの道のりが最終トレーニングコースとなったのだ。ただしこれを実現するためには、スタートまでの誘導路に使用するだけの地域もきちんと地図調査する必要があった。



インカレロングで使用した地図



スタート誘導用に使用した地図

## 道路横断箇所の事前公開

今回のインカレロング選手権クラスのコースは交通量がある二車線道路を横断する。道路を横断させるコースにおいて最大限の安全努力を行った。

- (1) 十分な数の誘導員を配置した。
- (2) 道路横断の手前にコントロール

フラッグを設置し、坂道を駆け下ってきた選手をここで必ず制止させた。そしてそこから150m区間はコース途中での誘導路とした。

- (3) このフラッグ位置と誘導路を事前公開した。  
危険箇所を参加者自身の目で確認し、各自が十分な安全策を取れるようにとの思いからである。

オリエンテーリングでは原則コースの事前公開を行わないが、こうした危険箇所とそれに伴う誘導路は積極的な事前公開を行うことが重要だと考えている。誘導路をたどる行為はオリエンテーリング（ナビゲーション）ではない。それであれば公開してもよいだろう。公開するからには公正さを保つために積極的に行うのだ。

この公開にもトレーニングマップが役立った。トレーニングマップ内に道路横断の場所を記載し、しっかりと公開した。

## オフィシャル車両の導入

インカレロング選手権クラスのスタート地区となる松本青年の家には30台程度の駐車スペースがある。ここに大学のチームオフィシャル車両を入れることにし、そのための駐車券を発行した。これによって選手へのサポートを行ってもらいやすくなった。運営としても防寒具の輸送を行う手間が大きく省けた。オリエンテーリング競技会のスタート地点までオフィシャル車両を入れることは前例が殆どないが、今回実施した。

## 屋根下からのスタート

松本青年の家の体育館の一階は普段は資材置き場となっている。この中にスタート枠を設定した。大会当日は雨だったにも関わらず、スタート地区は屋根下となり大会役員や選手の負担を大きく増やすことはなかった。ロング競技としては最高のスタートロケーションだったと思っている。これもあまり前例がない。

## 特殊な風習を最少化

オリエンテーリングは一般の陸上競技会と比べて特殊処理が多い。さらにインカレでは先人たちの知恵とも言えるような特殊な処理や配慮が数多く見られた。だが競技会の運営が特殊性を持てば持つほど、一般者による運営極

力が難しくなる。今回のオリエンテーリングサミットでは運営者の半数はオリエンテーリング競技者以外である。こうした人たちにも理解してもらって運営していただくためには、特殊性はなるべく少ないほうがよい。そう考えてインカレだけで行われる特殊運営はなるべく排除するようにした。

たとえばある問題解決を行うにあたって、「諏訪湖マラソンだったらどう対応するだろうか？」という考えを常に頭に置きながら判断をしていった。その結果、競技会の運営対応は極めてシンプルなものとなっていった。

## フルに行ったドーピング検査

今回特筆するものとしてはドーピング検査をフルに実施したということだ。全日本リレー大会では男子2名、女子2名を無作為選出し、実際に尿検査を行っている。またインカレロングでも男子2名、女子2名の尿検査を行っている。結果はいずれも陰性であり、ドーピングに対しては問題ない競技会であったことが証明された。

今回のドーピング検査に関して、検査官はアンチドーピング機構より派遣され、シャペロンと呼ばれる検査補助員を地元の松本大学のボランティアにお願いした。松本大学スポーツ健康学科の学生にとってドーピング検査を実際に実践することは大きな経験になったに違いない。

## ロングの地図精度と継続性

今回の地図作成は全域をGPS座標で作成しており、歪みのない地図に仕上がっている。だが地図調査の密度は場所によって大きく違っている。これは意図的にそうしている。

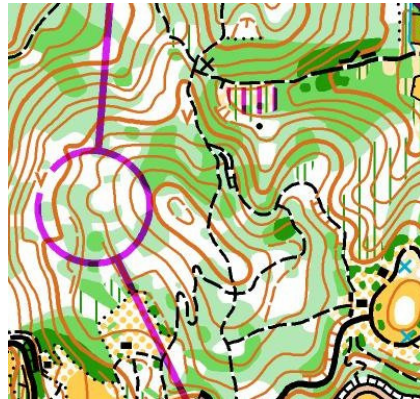
全日本リレー用の地図「アルプス公園」はプロマッパー山川氏による高精度地図調査が行われている。しかし0-map「芥子望主山」のインカレロング専用部分の調査密度はそれほど高くない。もともと1:15,000の縮尺で使用するのみを想定しており、縮尺に見合った精度でしか調査していない。

GPSの登場以来、高精度調査が日本の地図作成の標準となった。限られた調査リソースを狭い範囲に投入し高精度調査した結果、いま何が起きているのか。オリエンテーリングのロング競技の開催数が激減している。高精度地図調査とロング種目の両立はマンパワーや資金の面で、結果的に折り合いがつかないのかもしれない。

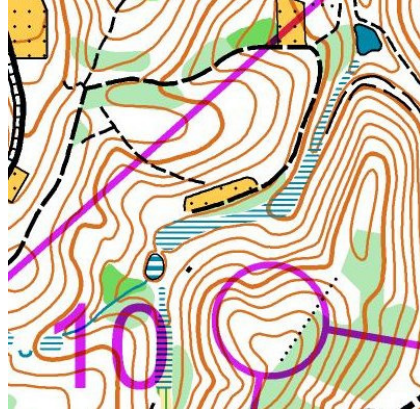
今回のオリエンテーリングサミット

でも事情は同じ。このオリエンテーリングサミットにインカレロングを誘致しようと決めたとき、同時に、ロング専用地域の調査密度を意図的に落とし、それでも競技を成立させようという意思があった。

ただし地図骨格はGPSでしっかり作成している。ミドル競技を行おうとすればいつでも調査密度を上げ地図をバージョンアップさせることができるようになっている。



リレーでも使用した範囲の地図  
ミドル競技に充分使える精度になっている



ロング競技専用範囲の地図  
上記の地図と同じ縮尺で表示している  
調査密度は明らかに低い

ロング用地図で一番重要なのは、ルートチョイスに必要な情報が正しく記載されていることである。その大きな沢はずっと通って抜けることができるのかどうか、道があるのか、全般的に通やすいのかそれとも通れないのか。そこには微地形や細かい通行可能度は必要ない。ロング用地図とミドル用地図では明らかに地図に求められる質が違う。この点に留意すればロング用地図はミドル用地図に比べて調査精度をかなり落とすことが可能となる。そのぶん限られたリソースの中で広大な範囲を調査することが可能となり、ロング競技会を開催することが可能となる。今回のオリエンテーリングサミットではこれを実践し、インカレロングの開催が実現した。

(木村佳司)